

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 秋田県三種町
 本事業の担当部局名 企画政策課企画係

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	1_1_3 出会いの機会・場の提供に関する取組							
個別事業名	三種町あきた結婚支援センター入会登録料助成事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	平成30年度	
総事業費(A)(円)	50,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	50,000	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	50,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	0	0	0	50,000		50,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	50,000		50,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像> ※全事業共通 当町においては、令和8年に町としての少子化対策として結婚支援の充実等を「三種町みらい創造プラン」として取りまとめ、総合的な取り組みを行っている。町内の婚姻数は年々減少傾向にある。同傾向については、10代から20代の転出が多いことや、子どもの出生数も低い状況であり、若者世代の定住と結婚支援が課題となっている。</p> <p><本個別事業の位置付け> 当町の婚姻数は年々減少傾向にある。同傾向については、10代から20代の転出が多いことや、子どもの出生数も低い状況であり、若者世代の定住と結婚支援が課題となっている。当町在住の独身男女の出会いと結婚に資するため各事業を行う。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	三種町あきた結婚支援センター入会登録料助成事業	○対象者 (1) 独身者 (2) 入会日又は更新日において三種町に住所を有する者 (3) 町税その他町に対する納付金を滞納していない者					
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 助成件数が年々減少傾向にあることから、定期的な町広報への掲載など、幅広い周知を行う。								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚支援事業活用成婚数(累計)		組	7組 (R12年度)	2組 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.18 (R4年度)	
	婚姻件数		件	16 (R6年度)	
	婚姻率			1.12 (R6年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	助成金の支給実績	件	5件 (R8年度)	5件 (R7年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	婚姻件数	件	19 (R12年度)	16 (R6年度)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					